

児童朝会 校長の話 2月28日

2月に実施予定だった持久走大会ができませんでしたが、「隅田川ウォーキング」を学年毎に行うことにしました。先週は1年生が実施しました。今週は3年生と6年生が行います。

隅田川は岩淵水門で荒川から分かれて流れ、東京湾まで注いでいます。全長 23.5km です。その間に25カ所も歩いて渡れる橋が架かっています。ウォーキングでは浅草小学校から出発して、隅田川沿いを吾妻橋まで歩き、墨田区側に渡ります。

吾妻橋は今から約250年前、江戸時代にできました。初め橋は架かっておらず人々は船で渡っていました。花川戸の町の人たちが橋を架けて欲しいと江戸幕府にお願いをしました。すると許可されて橋がで



きました。その後、大正12年の関東大震災で火が発生し、浅草の町が火の海になりました。すると吾妻橋も焼けてしまいました。そして橋を作り直し、昭和6年に完成して今に経っています。完成してからもう90年以上が経っています。

吾妻橋を渡って上流の方向に歩くと言問橋が左手に見えてきます。昭和時代の初めまで言問橋はありませんでした。関東大震災で浅草の町が焼けてしまい、町を復興させるために大きな道や橋を整備しました。その時に言問橋が作



られました。この写真は昭和5年、言問橋の付近で復興のお祝いの式が行われ、隅田川ではボートレースが行われた時の様子です。



更に上流に歩いて行くと桜橋があります。台東区と墨田区の両側にある隅田公園を結んで歩いて渡れるようになっています。台東区と墨田区がこれからも協力していく印として昭和60年に作られました。空から見ると珍しいX

字の形をしています。ウォーキングでは、台東区側に桜橋を渡って戻ってきます。そして、リバーサイドスポーツセンター付近から隅田公園を通って浅草小学校まで帰ってきます。



最後にこの写真を見てください。東武スカイツリーラインの電車が通っている橋の下を2年前から歩けるようになりました。すみだリバーウォークと言います。桜の花がきれいですね。隅田川はお花見で賑わいます。桜の開花が待ち遠しいですね。